



第14通信隊広報紙 令和5年4月号



発行所：第14通信隊
住 所：〒765-0002
香川県善通寺市南町2丁目1-1
電 話：0877-62-2311
(内線：2621 夜間：2628)

HPはインターネットでも確認できます。

「14旅団__通信隊」検索

又は右のQRコードを
読み取ってください。



令和4年度旅団災害対処演習



初動対処部隊の出発（善通寺）



高知駐屯地屋上でアンテナ設置（高知）



通信機材の接続（高知）



隷下部隊集結地へ有線構成（高知）



主力の中継所への進入（高知）



ゆとりすとパークで無線中継（高知）



前方指揮所内の電話機設置（高知）



前方指揮所での有線構成（高知）



意見交換会（高知）

令和5年2月6日から2月9日までの間、令和4年度旅団災害対処演習に参加した。
今回の演習は、マグニチュード8を超える南海トラフ地震の被害発生と想定し、被害状況の情報収集等の初動対処部隊の行動と並行して旅団司令部が善通寺駐屯地から高知駐屯地へ推進までを演練した。これに伴い通信隊は、隊員を非常召集し、無線中継所の運営や高知駐屯地体育館における旅団司令部指揮所のシステム通信構成を実施した。
また旅団が高知駐屯地において自治体やインフラ事業者等を参集して実施した意見交換会に際し、写真班がわずか半日で編集したビデオを上映し、参加者の自衛隊の行動への理解促進を図った。



らっぱ隊（左から1番目、3番目）



総合司会を任された隊員

令和4年度旅団音楽まつり

令和5年3月4日、高松市レグザムホールにおいて、旅団音楽まつりが実施された。
本行事は旅団に対する理解と信頼感の醸成を目的に一般の方々を招待して開催しているもので、本年度は「JUMP」をテーマに第14音楽隊が主体となって多彩な曲と映像を披露した。
通信隊からは、総合司会、旅団選抜によるらっぱ隊のほか撮影や誘導等の要員が参加し、音楽まつりの盛会に寄与した。



駐屯地成人行事

～はたちの誓い～

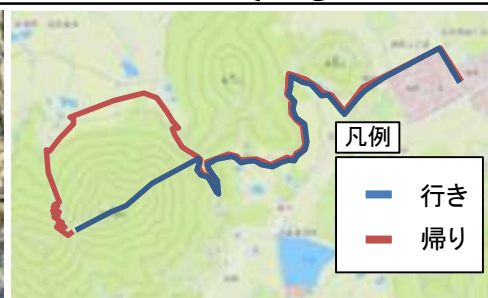
令和5年1月12日、善通寺駐屯地が実施する駐屯地成人行事において、隊から新成人（20歳）8名が参加した。

新成人たちは、駐屯地を出発し我拝師山（がはいしさん）への険しい山道を踏破し、弘法大師が幼少のころに身を投げたといわれる捨身ヶ岳（しやしんがたけ）にて、二十歳としての決意表明を実施した。

新成人8名は、「家族に感謝」「尊敬する先輩のよう」に「等、新成人らしい爽やかな決意表明を叫んだ後、顔つきも凛々しく駐屯地に帰隊し、出迎えを受けた。



我拝師山までの道



当日の経路



出釈迦寺奥の院での記念撮影



決意表明の様子

令和4年度伝令通信

（持続走）競技会

令和5年3月3日、善通寺駐屯地において令和4年度伝令通信（持続走）競技会を実施した。

本競技会は、各小隊等を1チーム7人で編成したチームによる「伝令リレーマラソン」の部と、3000メートル走の「個人の部」、2つの部の勝ち点方式による「総合の部」により実施した。

今年度初の試みとなる「伝令リレーマラソン」の部では、通信の最終手段である伝令通信スタイルで実施した。すなわち第1走者は口頭で伝えられる内容を聞き取り、伝令文として通信筒（バトン）に格納して第2走者から第7走者まで繋ぎながら、18キロを走破する。アンカーとなる第7走者は伝令文の確認を受け、内容に間違いがあるとペナルティとして走行距離が加算される。

各チーム通信科隊員としての誇りと熱い想いを胸に、しるぎを削った中、最も速く正確に伝令文を届けたのは指揮所通信小隊で、1時間15分20秒の記録をもって「伝令リレーマラソンの部」を制覇するとともに、見事「総合の部」においても優勝を飾った。



伝令文の採点



伝令文の聞き取り



ペナルティの追加走



バトンの受け渡し



令和4年度旅団射撃競技会

Bグループ 8位

令和4年1月24日から1月27日の間、高知駐屯地において令和4年度旅団射撃競技会が実施され、隊から40名の選手が参加した。

様々なカテゴリーがある中、通信隊は小銃により至近距離の的に対して命中弾数の平均を競う小火器射撃Bグループに参加し、上位入賞を目指した。

結果は惜しくも13チーム中8位となったが、前回（令和2年度）の12位に比して躍進し、工夫した練成の効果を実感する結果となった。令和5年度は更なる飛躍を目指す。



競技会に向けた壮行会



競技会での至近距離射撃

幹部任官行事



令和5年3月10日、2名の新任幹部の任官を祝い、大（麻山（おおさやま）において任官行事を実施した。陽が昇る前に普通寺駐屯地を出発。約50分をかけて9.5kmの山道を走破し、山頂（標高616m）の展望台において幹部任官の所信表明を実施した。2名は新任幹部らしいフレッシュな目標を宣言した後、大麻山中継所の教育を受け、再び走って下山した。

大麻山中継所は、災害等が発生した際に広域に展開する部隊を無線で繋ぐ重要な役割を担う地点であり、通信隊が平素から草刈り等の環境整備を実施している場所である。



展望台から決意表明



日が昇る前から行われた登山走



大麻山中継所の説明を受ける任官者



中継所付近

令和4年度特技検定

令和5年3月6日から3月9日までの間、通信特技検定を実施した。自衛官は、それぞれの職務に応じてMOS（モス）と呼ばれる特技を保有しているが、本特技検定は、新隊員が後期教育で取得した特技を部隊配置に伴い一段階上の特技へレベルアップするためであったり、昇任により階級が上った者がより上位の特技を取得するために実施する。

日頃の練成の成果もあり、受験者全員が無事に目標とする特技を取得することができた。更なる練度向上を目指して、日々の訓練に励んでいく。

陸曹候補生2次試験

令和5年4月3日から4月6日までの間、旅団による陸曹候補生2次試験が普通寺駐屯地において実施された。

隊からは学科による1次試験を突破した3名が受験し、緊張の中、陸曹になりたいという強い意志をもって参加した。

2次試験は、分隊員の指揮を行う術科試験、距離の判別や鉄条網の構築といった戦技試験、腕立て・腹筋・3000m走からなる体力検定に加え、陸曹としての人物像を確認するための面接試験により選抜される。



3000m走



術科試験



術科試験



アンテナ建柱



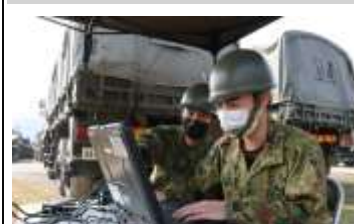
学科試験



器材の設定



指揮所までの有線構成



組長の指揮下で端末設定



班組でのアンテナ建柱

隊員募集へのご協力に関するお願い

募集情報の提供について

- ◇ 対象年齢 **R5. 4. 1において32歳以下であること**
- ◇ 提供頂く対象者の情報
 - ①氏名 ②性別 ③住所 ④電話番号 ⑤学校名等
 - ⑥受験に係る本人及び保護者の希望（同意）

- **志願意思がなくても大丈夫です。**
（但し、情報提供をする同意を頂いてください。）
- **情報提供を頂いた場合、募集担当者から対象者へ受験に係る連絡が行きますが、断って頂いても構いません。**
（しつこい勧誘等はありません。あればご連絡下さい。）
- **情報提供は、隊員名で実施**します。協力頂いた隊員は表彰を受けたり、賞与等において優遇されます。

連絡先

- | | |
|------------|-------------------|
| ・ 香川地方協力本部 | TEL. 087-823-9206 |
| ・ 松山地方協力本部 | TEL. 089-941-8381 |
| ・ 徳島地方協力本部 | TEL. 088-623-2220 |
| ・ 高知地方協力本部 | TEL. 088-822-6128 |

お近くの地本まで
ご連絡ください！